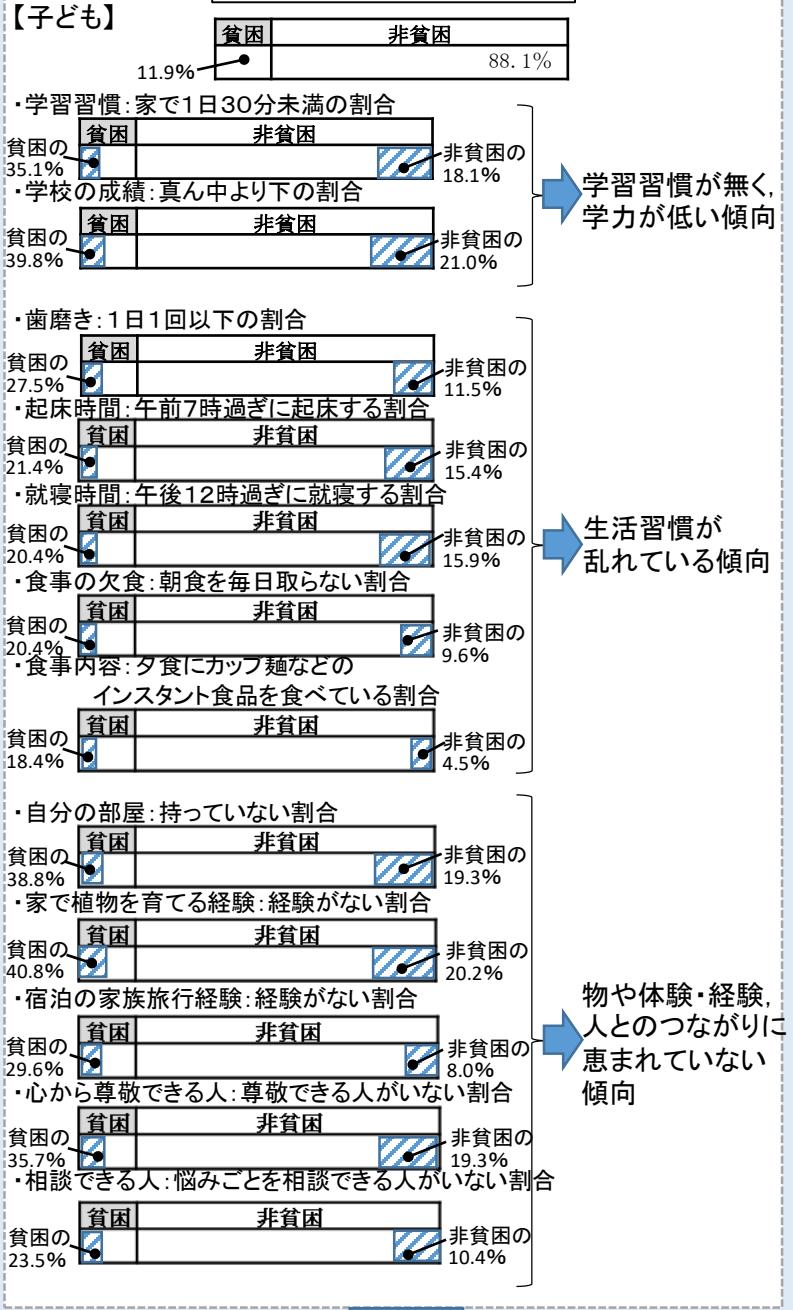
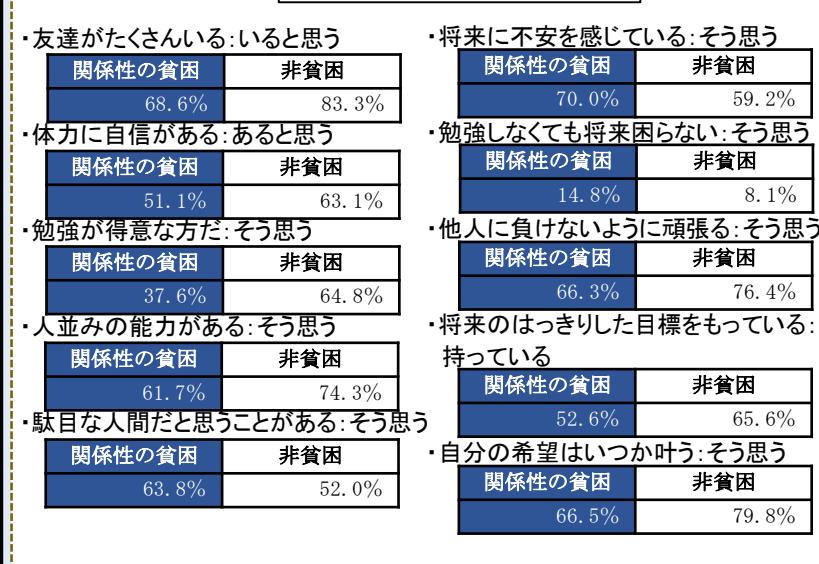


「経済的貧困」の傾向



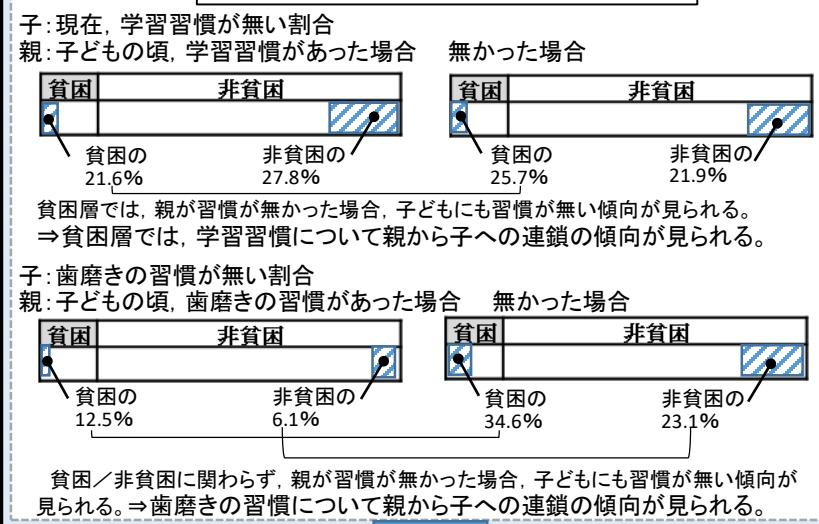
「関係性の貧困」の傾向



「関係性の貧困」の子どもは「自己肯定感※」が低い

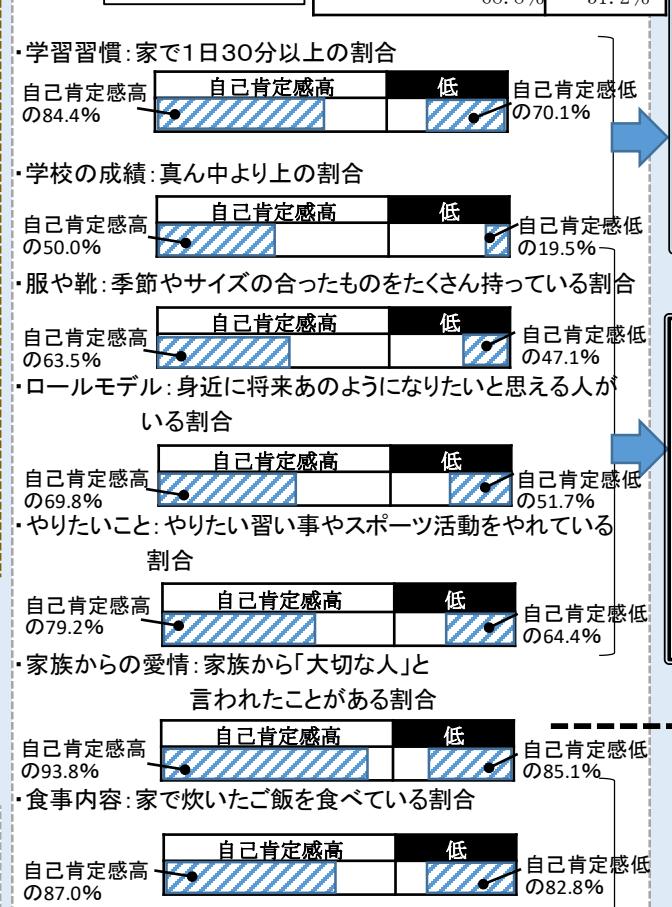
※独立行政法人 国立青少年教育振興機構と同一の「自己肯定感」に係る設問(上記)により把握

貧困の連鎖(親から子)の一例



学習習慣や生活習慣などの「関係性の貧困」は親から子に連鎖する。

課題の要因



子どもが学習習慣を付け、学校の成績が高められるよう「**家庭学習の支援**」が必要...①

子どもが経験・体験や人とのつながり、やりたいことができるよう「**機会を提供する支援**」が必要...②

厚生労働省 平成26年度「国民健康・栄養調査(20歳以上)」

・歯の本数: 20本未満の割合

| | 世帯所得200万円↓ | 世帯所得600万円↑ |
|----|------------|------------|
| 男性 | 33.9% | 20.3% |
| 女性 | 31.2% | 25.8% |

・体型: 肥満の割合

| | 世帯所得200万円↓ | 世帯所得600万円↑ |
|----|------------|------------|
| 男性 | 38.8% | 25.6% |
| 女性 | 26.9% | 22.3% |

・健康診断: 未受診者の割合

| | 世帯所得200万円↓ | 世帯所得600万円↑ |
|----|------------|------------|
| 男性 | 42.9% | 16.1% |
| 女性 | 40.8% | 30.7% |

子どもの食習慣などの生活習慣を整え、健康問題を引き起こさないよう、「**健康(生活習慣)に対する支援**」が必要...③

子ども 「経済的貧困」家庭の子どもに対し、「関係性の貧困」にならないよう「**経済的支援**」が必要

家庭 子どもの普段の生活は、基本的には親の考えや行動により決まるものであることから、「関係性の貧困」を防ぐためには、親が子どもに関心を持ち、愛情を与えられるよう「**親の意識**」を変えることが必要...④

地域 家庭の養育力の低下などから、親だけが子どもを守り育てるだけでなく、子どもが過ごす学校や地域など「**地域全体で見守る**」ことが必要...⑤